

【評価実施概要】

| | | | |
|-------|--|-------|-----------|
| 事業所番号 | 第0171200264 | | |
| 法人名 | (有)セカンドライフ | | |
| 事業所名 | グループホーム 北のくにから | | |
| 所在地 | 〒061-1353 恵庭市島松本町4丁目8番25号 (電話) 0123-37-2985 | | |
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 福祉サービス評価機構Kネット | | |
| 所在地 | 〒060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目7 愛生館ビル601B | | |
| 訪問調査日 | 平成21年7月23日 | 評価確定日 | 平成21年8月4日 |

【情報提供票より】(21 年 7 月 1日事業所記入)

(1) 組織概要

| | | | |
|-------|------------------|------------------------|------|
| 開設年月日 | 平成 17 年 12 月 1 日 | | |
| ユニット数 | 2 ユニット | 利用定員数計 | 18 人 |
| 職員数 | 16 人 | 常勤14人, 非常勤2人, 常勤換算1.4人 | |

(2) 建物概要

| | | | |
|------|--------------|--|--|
| 建物構造 | 木造 造り | | |
| | 2階建ての1~2 階部分 | | |

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

| | | | |
|---------------------|--|----------------|--------------------------------------|
| 家賃(平均月額) | 48,000 円 | その他の経費(月額) | 水光熱費13,200 円 |
| 敷 金 | 有 (円) <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> | | |
| 保証金の有無 (入居一時金含む) | 有 (円) <input checked="" type="radio"/> | 有りの場合 償却の有無 | 有 / <input checked="" type="radio"/> |
| 食材料費 | 朝食 | 300 円 | 昼食 300 円 |
| | 夕食 | 300 円 | おやつ 円 |
| | または1日当たり 円 | | |

(4) 利用者の概要 (7月 1日現在)

| | | | |
|-------|---------|---------|---------|
| 利用者人数 | 18 名 | 男性 4 名 | 女性 14 名 |
| 要介護 1 | 0名 | 要介護 2 | 6名 |
| 要介護 3 | 7名 | 要介護 4 | 2名 |
| 要介護 5 | 3名 | 要支援 2 | 0名 |
| 年齢 | 平均 84 歳 | 最低 58 歳 | 最高 93 歳 |

(5) 協力医療機関

| | |
|---------|------------------------------|
| 協力医療機関名 | 恵みの病院・島松病院・岡田内科小児科医院・村上歯科診療所 |
|---------|------------------------------|

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームはJR島松駅から近く、利便性の良い閑静な住宅街に位置している。前庭には畑があり季節の花を植え野菜の収穫を楽しむことができる。室内は広々とした居間を中心に日当たりの良い居室が並び、利用者の安全と介護者の動線を考慮した造りになっている。看護師の施設長、2人の管理者を中心に職員間のコミュニケーションが良く、質の高いケアを行っており、看取りにも対応している。利用者が充実した生活を楽しみながら最後まで生命を全うしたいという希望を叶えており、利用者との信頼関係がしっかり築かれている。地域との連携も深まり安心して生活できるホームとして期待されている。

【重点項目への取組状況】

| | |
|------|---|
| 重点項目 | 前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) |
| | <p>前回課題は改善に向けて行なわれている。・「北くに新聞」を作成し地域に回覧し地域住民から好評を得ている。・職員異動時には利用者のケアについて十分考慮している。・入浴時間については利用者のペースについても配慮するよう検討している。</p> <p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>評価の意義を理解しており、自己評価は職員全員が参加して話し合い討議し施設長がまとめて作成している。評価を通してケアサービスの見直しが行なわれサービスの質の向上にむけての取り組みがなされている。</p> |
| 重点項目 | <p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>運営推進会議は2ヶ月に1度定期的開催され記録されている。市担当者、包括支援センター職員、町内会役員、民生委員、利用者、職員の参加があり、ホーム運営内容や行事報告がなされ検討されている。会議で討議された内容はサービス向上に反映させている。</p> |
| | <p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>意見箱を設置し公的苦情受付窓口やホーム内の苦情担当者を明示している。家族アンケートを実施してアセスメントに活かし、家族との関係を深める契機にしている。家族に「便り」を送付し、利用者個々の情報を詳細に報告しており、家族来訪時には直接意見を聴き、家族の意見や要望はホーム運営に反映させるよう解決に努めている。</p> |
| 重点項目 | <p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>町内会に加入し、祭り行事や清掃、廃品回収作業に積極的に参加している。地域向けに「新聞」を回覧し、健康情報やホーム行事を掲載して近隣住民の健康管理への啓蒙を図ると共にホームへの関心と理解を呼びかけている。ボランティアの活用、地域の人々のホーム行事への参加があり、地域との交流や連携がなされている。</p> |

2. 評価結果(詳細)

NPO法人 福祉サービス評価機構 Kネット

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------------|------|--|--|---------------------|----------------------------------|
| . 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1. 理念と共有 | | | | | |
| 1 | 1 | 地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている | 地域密着型サービスの意義を確認し、住み慣れた地域で安心して充実した生活を送る為のサービス提供を目指して独自の理念を策定している。 | | |
| 2 | 2 | 理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる | 理念は額に入れて玄関など見やすい場所に掲示している。日々のカンファランスで理念をとりあげ職員間で共有しサービスの実践に取り組んでいる。 | | |
| 3 | 5 | 地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている | 町内会に加入しており、祭り、資源回収、大掃除等の行事に参加している。ホーム作成の「北くに新聞」を回覧し健康情報の啓蒙とホーム理解に繋げ好評を得ている。人々をホームへ招待し前庭で焼肉パーティを行う等地元の人々との交流に努めている。 | | |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 | | | | | |
| 4 | 7 | 評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる | 評価の意義や目的について理解しており、職員全員が参加し討議を行ない施設長がまとめて作成している。前回の評価結果を踏まえて改善に向けて検討し具体的に実践している。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------|------|--|---|---------------------|----------------------------------|
| 5 | 8 | <p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p> | <p>運営推進会議は2ヶ月に1度開催され、市福祉課職員、包括支援センター職員、町内会長、民生委員、利用者、ホーム職員が参加している。ホーム運営内容や行事報告がなされ、取り上げられた意見要望はサービス向上に活かされている。</p> | | |
| 6 | 9 | <p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p> | <p>市担当者とは地域ケア会議や運営推進会議で意見交換する機会を得ている。利用者相談、入居相談、ホーム運営相談等で日常的に連絡を行ない、サービスの質の向上に取り組んでいる。</p> | | |
| 7 | 14 | <p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p> | <p>隔月に家族に送付する「北のくにから便り」で、日々の暮らし振り、健康状態、受診状況等について個人別に報告している。金銭出納については毎月領収書や帳簿の写しを送り、体調変化や緊急時には電話連絡を行い、面会時は意見や要望を聴くよう努めている。</p> | | |
| 8 | 15 | <p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p> | <p>苦情箱が設置されており、面会簿には意見や要望を記入する欄が設けてある。ホーム独自に家族アンケートを実施し、来訪時には面談も行い家族の声を介護やホーム運営に反映させるよう取り組んでいる。</p> | | |
| 9 | 18 | <p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p> | <p>異動は最小限に抑え、利用者のダメージを少なくするよう十分配慮している。家族に送付している「北のくにから便り」に職員異動についても事前に報告している。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|----------------------------------|------|--|--|---------------------|----------------------------------|
| 5. 人材の育成と支援 | | | | | |
| 10 | 19 | <p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p> | <p>運営者は内外の研修について積極的に参加するよう進めている。ホーム内ではカンファレンスの機会を捉えて互いに研修するよう行い、外部研修については参加するよう環境を整え、働きながらの資格取得について配慮している。</p> | | |
| 11 | 20 | <p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p> | <p>市内のグループホームネットワーク会に施設長と管理者が月1回参加している。同業者との情報交換を行い、職員の資質向上やホーム運営に活かしている。</p> | | |
| .安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 | | | | | |
| 12 | 26 | <p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p> | <p>職員が家庭訪問をして情報交換し、利用者と家族がホーム見学をする等、馴染みながらサービス開始が行なわれるよう配慮している。</p> | | |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | | | | | |
| 13 | 27 | <p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p> | <p>職員は利用者の立場に立ち、利用者と共に喜びや悲しみの思いを共感している。人生の先輩として尊敬の念をもち互いに支え合う関係を築いている。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|---|------|---|---|---------------------|----------------------------------|
| <p align="center">. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p> | | | | | |
| <p>1. 一人ひとりの把握</p> | | | | | |
| 14 | 33 | <p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p> | <p>一人ひとりの思いや意向を把握し、家族や周囲からも情報を得て、心身の状態に配慮しながら本人の希望に沿えるように努めている。</p> | | |
| <p>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p> | | | | | |
| 15 | 36 | <p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p> | <p>本人、家族、ケア担当者、看護師、医師など関係者と話し合い、介護支援専門員を中心に十分検討し、各人に適した利用者本位の介護計画を作成している。</p> | | |
| 16 | 37 | <p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p> | <p>定期的な見直しの他にサービス提供状況にずれがないか検討し、本人や家族の要望や状態の変化に応じて随時介護計画の見直しを行っている。</p> | | |
| <p>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</p> | | | | | |
| 17 | 39 | <p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p> | <p>かかりつけ病院への受診や連絡、個人の買い物送迎等、時々に応じて柔軟な支援を行っている。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------------------|------|--|--|---------------------|----------------------------------|
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 | | | | | |
| 18 | 43 | かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | 本人希望のかかりつけ医への受診送迎や連絡を行ない常に適切な医療が受けられるよう支援している。常勤看護師が配置され日常健康管理がなされ、医療との24時間連携体制が整っている。必要に応じて地域の訪問看護の利用も行なわれている。 | | |
| 19 | 47 | 重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している | 入居時にホームとしての重度化した時の指針を設け、説明し文書で確認している。必要時には家族や関係者と話し合い、医師に状況を伝え変化に対応できる体制をとっている。「看取りケアマニュアル」を作成し職員全員の周知を図り、看取りの経験をしている。 | | |
| . その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
| 1. その人らしい暮らしの支援 | | | | | |
| (1) 一人ひとりの尊重 | | | | | |
| 20 | 50 | プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない | 職員は言動に配慮しながら一人ひとりの誇りを大切にしている。書類などの個人情報管理は細心の注意をはらい、個人を特定できないようにイニシャルを使用する等配慮している。 | | |
| 21 | 52 | 日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | ホームとしての1日の流れはあるが、一人ひとりの希望やペース、状況の把握に努め、身体状態に配慮しながら希望に沿うようになっている。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|-------------------------------|------|--|--|---------------------|--|
| (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 | | | | | |
| 22 | 54 | 食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | 一人ひとりの力に応じて、職員と共に食事の準備、後片付けを行なっている。職員と共に食卓を囲み、談笑しながら和やかに食事をしており、食事が1日の楽しみとなっている。 | | |
| 23 | 57 | 入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している | 身体介護の高い利用者が多く、又職員の勤務体制や午後受診の送迎等の関係で午前中の中の入浴になる。幅広い時間が利用できるように検討している。 | | 利用者のペースに配慮した入浴時間の設定についても検討しているので期待したい。 |
| (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 | | | | | |
| 24 | 59 | 役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている | 利用者の生活歴や持てる力、興味や意向に応じて役割があるよう場面作りをしている。食事の準備や後片付け、菜園作り等がある。時折訪問するボランティアによる催しもの、ホーム行事等も楽しみとなっている。 | | |
| 25 | 61 | 日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している | 散歩、ドライブ、外での食事やおやつ等希望に沿って戸外に出るよう支援している。ホーム前庭にテーブルと椅子が配置されており気軽に戸外で談笑することもできる。 | | |
| (4) 安心と安全を支える支援 | | | | | |
| 26 | 66 | 鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる | 居室は鍵をかけていない。玄関は利用者の安全の為に時間帯によっては施錠することもあるが、できるだけ自由な雰囲気を保つよう配慮している。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|----------------------------|------|---|---|---------------------|----------------------------------|
| 27 | 71 | <p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p> | <p>消防署参加のもと年2回訓練を行っている。地域の人々の協力についても呼びかけている。ホーム内には火災受信機、消火器、火災通報装置があり、スプリンクラーが設置されている。</p> | | |
| (5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 | | | | | |
| 28 | 77 | <p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p> | <p>食事摂取量・水分摂取量は記録し確認している。利用者の状態に応じて食事形態を工夫し適切に摂取できるよう配慮している。栄養士の指導も受けている。</p> | | |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり | | | | | |
| (1) 居心地のよい環境づくり | | | | | |
| 29 | 81 | <p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>居間は広々としてゆとりがあり、絵画や利用者の作品が飾られソファを配置して癒される空間となっている。ホーム全体が利用者の安全と介護者の動きを考慮した造りになっている。音楽が流れ、温湿度、換気も適切に配慮されており居心地良く過ごせるように工夫している。</p> | | |
| 30 | 83 | <p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>居室は収納箇所も設置されており整理整頓され清潔である。思い出のある家具や小物、家族写真が持ち込まれ安心の場となっている。</p> | | |

 は、重点項目。